

社会資本総合整備計画（住宅） 事後評価書

平成 29年3月

計画の名称	1 都市の活力と魅力にあふれ、安全・安心で住みよいまちの実現		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成28年度（6年間）	交付対象	新潟県長岡市
計画の目標			

長岡市では「都市の活力と魅力にあふれ、安全・安心で住みよいまちの実現」に向け、良好な住まい・まちづくりに取り組んでいる。
 高齢者世帯、障害者世帯、子育て世帯等のニーズに配慮した安心して生活し続けることの出来る住まいづくりや、住宅に真に困窮する世帯の居住安定に向けて公営住宅の供給を図る。あわせて住宅の耐震化等により災害に強い安全・安心な住宅整備を進める。
 また、JR長岡駅を含む中心市街地地区では、活性化を目的とする重点的かつ先導的な公共投資を行ってきた経緯があり、引き続き、都市機能の更新や居住環境の改善等を図り、広域都市圏における拠点整備を推進する。さらに拠点市街地が備える利便性を周辺地域でも容易に享受できるよう、主要幹線道路網の整備や公共交通体系の維持改善等社会基盤を整備し、都市活力の醸成と潤いのある都市空間を構築する。
 各地域の個性を活かした長岡らしい住まい・まちづくりを行うことにより、各地域の魅力を高めると同時に、市民の地域に対する意識啓発を促す。

計画の成果目標（定量的指標）	
（公営住宅整備） 公営住宅等の整備戸数	1,834戸（H23年度） ⇒ 1,851戸（H27年度末）
（拠点性の向上） 長岡市中心市街地内における1日当たりの平日歩行者数を増加	61,553人（H23年度） ⇒ 70,000人（H28年度末）
（居住環境の向上） 長岡駅東土地区画整理他1団地における住宅供給数（保留地分）を増加	173戸（H23年度） ⇒ 228戸（H27年度末）
（利便享受の拡大） 長岡地域居住者の交通利便に関する満足度を向上	31.7%（H23年度） ⇒ 36.7%（H27年度末）
（地域への意識向上） まちづくりイベント、清掃活動参加人数	620人/年（H22年度） ⇒ 750人/年（H27年度）
（地域住民による空間整備） 事業計画区域内における修景等整備件数	15件（H22年度） ⇒ 40件（H27年度）

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)									
・公営住宅の整備戸数 長岡市が管理する公営住宅の整備戸数を調査し、算出する。	1,834戸	-	1,851戸									
・長岡市中心市街地内における1日当たりの平日歩行者数を増加 長岡市中心市街地内9地点の平日歩行者通行者数を調査し、算出する。	61,553人/日	70,000人/日	(H28末) 70,000人/日									
・長岡駅東土地区画整理他1団地における住宅供給数（保留地分）を増加 長岡駅東土地区画整理他1団地の住宅供給数（保留地分）を調査する。	173戸	200戸	228戸									
・長岡地域居住者の交通利便に関する満足度を向上 市民アンケートにより、長岡地域に居住している人の内、「交通の便が良い」と回答のあった割合を算出する。 (満足度) = (長岡地域居住者の内、交通の便が良いと回答した人の数) / (長岡地域居住者の内、回答者総数) (%)	31.7%	-	36.7%									
・まちづくりイベント、清掃活動参加人数 「良寛ライブ」・「歴史講演会」・「良寛史跡清掃」・「機那サフラン酒本舗の庭園清掃」の参加人数を調査する。	620人	700人	750人									
・事業計画区域内における修景等整備件数 事業計画区域内における住宅建築物等の修景整備件数を調査する。	15件	25件	40件									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	12,164.2 百万円	A	10,048.8 百万円	B	0 百万円	C	2,115.4 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	17.4%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
長岡市社会資本総合整備計画等事業評価監視委員会を開催し、評価結果に対する妥当性の検証及び今後の社会資本整備方策に関する意見聴取を行った。	平成29年2月
	公表の方法
	ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27	H28		
A1	住宅	一般	長岡市	直/間	市/個人	地域住宅計画に基づく事業（長岡市）	公営住宅整備事業	長岡市							739.4	
							優良建築物等整備事業							708.2		
							公的賃貸住宅家賃低廉化事業							58.3		
							災害公営住宅家賃低廉化事業							505.3		
							公営住宅等ストック総合改善事業							156.7		

C14	住宅	一般	長岡市	直	長岡市	自転車利用環境調査事業	分析調査	長岡市						10.0	
C15	住宅	一般	長岡市	直	長岡市	前川駅周辺整備事業	駐車場整備 A=1,700㎡	長岡市						68.3	
C16	住宅	一般	長岡市	直	長岡市	建替等移転助成事業	建替え工事等における入居者の移転助成	長岡市						2.6	
合計													2,115.4		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
C1	高齢者や障害を持つ人や各種団体の交流の場や、地域福祉活動の拠点となる社会福祉施設を市街地再開発事業と一体的に整備することにより、居住者の生活利便性の向上を図る。														
C2	組合等による市街地再開発事業を促進するため、事業の成立性等の検討を行うことにより、土地の効果的利用を図る。														
C3	市街地再開発事業と一体的な実施により、安心して施設利用ができるまちの環境整備を推進するため、まちなか型公共施設への誘導案内サインを設置し、アクセス性の向上を図る。														
C4	民間バス事業者と連携して運行内容を改善することにより、利用しやすい市街地の路線バス体系を構築し、市街地再開発事業及び住宅市街地基盤整備事業にかかる受益者の交通利便性の向上を図る。														
C5	NPO、市民団体等が主体的に行う地域情報の発信、交流イベント等に支援することで、民間の優れた企画力をまちづくりに導入し、新たなまちづくりに対する意識高揚と市街地再開発事業の事業推進における機運を高める。														
C6	中心市街地における現状分析や課題の整理等を市街地再開発事業と一体となって実施することにより、地域の活性化を図る。														
C7	湛水被害を解消するための排水施設改修を街なみ環境整備事業と一体となって実施することにより、来訪者等がより一層歩きやすい地域へと導くことと同時に地域の住環境向上を図る。														
C8	公営住宅等ストック総合改善事業と一体的に現行耐震基準に満たない公営住宅等を診断し、誰もが安心して暮らせる災害に強い住まいづくりを実現する。														
C9	公営住宅等整備事業とあわせ、駐車場、外構及び広場を整備することにより、入居者の住みよい住環境を整備する。														
C10	公営住宅等ストック総合改善事業と一体となって実施することにより、豊かな自然や歴史・文化を継承した住まいづくりを促進させる。														
C11	公営住宅等ストック総合改善事業とあわせ、民間住宅リフォームを補助することにより、既存ストックの有効活用による市民の安全で安心な生活を確保し、多様なライフスタイルに応じた住まいづくりを実現す														
C12	公営住宅等ストック総合改善事業とあわせ、空き家住宅等の情報提供を行い、既存ストックの有効活用による地域の住宅セーフティネットの充実に寄与する。														
C13	公営住宅の整備や改善により居住性を高めた住宅を、公営住宅管理システムで効率的かつ適切に入居者管理し的確に住民に提供することで、住環境の向上を図る。														
C14	市街地再開発事業と一体的に中心市街地への交通手段や中心市街地での移動手段として自転車利用環境の調査検討を行うことにより、誰もが訪れやすい賑わいのある中心地の創出を図る。														
C15	中心市街地へ訪れやすい環境整備のための市街地再開発事業等と一体的に整備することにより、周辺地域における交通利便性の向上や中心地における賑わい創出を図る。														
C16	公営住宅整備事業と一体的に入居者の移転助成を行い、円滑な建替事業を推進し、居住環境の改善を実現する。														

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費（百万円）	備考
									H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						該当なし									0	
合計													0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
	該当なし														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・稲葉団地や昭和団地等、公営住宅の整備を行った結果、住宅の住環境の向上や整備戸数が増加した。
- ・再開発事業やまちなかの賑わい創出等を行った結果、拠点性の向上、生活利便性の向上、アクセス性の向上、賑わいが創出した。
- ・「ラダー（梯子）型広域幹線道路網」の一翼を担う幹線道路の整備を行った結果、宅地の整備戸数が増加し、居住環境が向上し利便享受が拡大した。
- ・狭あい道路を拡幅整備した結果、居住環境が向上し利便享受が拡大した。
- ・和島島崎地区及び撰田屋地区の地域資源を活かした整備を行った結果、まちづくりイベントや清掃活動への参加人数が増加し、地域への意識と、住環境が向上した。
- ・和島島崎地区及び撰田屋地区の地域資源を活かした整備を行った結果、修景等整備件数が増加し、地域住民による空間整備と住環境が向上した。

II 定量的指標の達成状況

指標①（公営住宅の整備戸数）	最終目標値	1,851戸	目標値と実績値に差が出た要因	当初計画がなく、その後長岡市公営住宅等長寿命化計画の修正において、老朽等による脇野町団地4戸解体をしたことにより戸数が減少したため。 （目標値1,851戸－解体した脇野町団地4戸＝最終実績値1,847戸）
	最終実績値	1,847戸		
指標②（長岡市中心市街地内における1日当たりの平日歩行者数を増加）	最終目標値	70,000人/日	目標値と実績値に差が出た要因	平成26年は目標値を超えた（70,170人）が、長岡市の人口が減少した（H23よりH28は2.39%減）ため。 （各種事業の効果によって長期的には上昇傾向）
	最終実績値	64,567人/日		
指標③（長岡駅東土地区画整理他1団地における住宅供給数（保留地分）を増加）	最終目標値	228戸	目標値と実績値に差が出た要因	保留地が一戸建て以外の用途（業務系や隣接地権者に売却等）に変更されたことにより、目標値自体が減少したため。 （保留地処分自体は100%達成）
	最終実績値	194戸		
指標④（長岡地域居住者の交通便利に関する満足度を向上）	最終目標値	36.7%	目標値と実績値に差が出た要因	幹線道路の整備、狭あい道路の拡幅整備等を進めて、住民の自動車等による交通便利性は向上したものの、他に公共交通等の必要性が求められ満足度が上がらなかったため。 （評価値は従前値を1.2%上回っている）
	最終実績値	32.9%		
指標⑤（まちづくりイベント、清掃活動参加人数）	最終目標値	750人	目標値と実績値に差が出た要因	イベントや清掃活動が地域住民に認知されてきたことや、街なみ環境整備事業の進捗とともに、地域資源を活かしたまちづくりの重要性が認知されてきたため。
	最終実績値	810人		
指標⑤（事業計画区域内における修景等整備件数）	最終目標値	40件	目標値と実績値に差が出た要因	道路美装化等の進捗とともに、住民による修景整備の取り組みの機運が高まってきたため。
	最終実績値	59件		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況

- ・（A5）住民主体で蓮の花や、ベンチの設置など、うるおいとゆとりのある住環境の形成を図る取り組みが進められた。
- ・（A6）各地域のイベント、清掃活動には、地域の小学生や、地域外の大学生が参加し、世代間や、地域内外の交流を通じたまちづくり活動が進められた。
- ・（C10）冬期における歩行者空間の確保など、安全・安心な住環境の形成に寄与しているほか、大学機関等との連携が、地域の活性化や、継続したまちづくり活動につながっている。
- ・（C11）既存ストックをリフォーム改修することで、既存住宅の住環境の向上に寄与した。

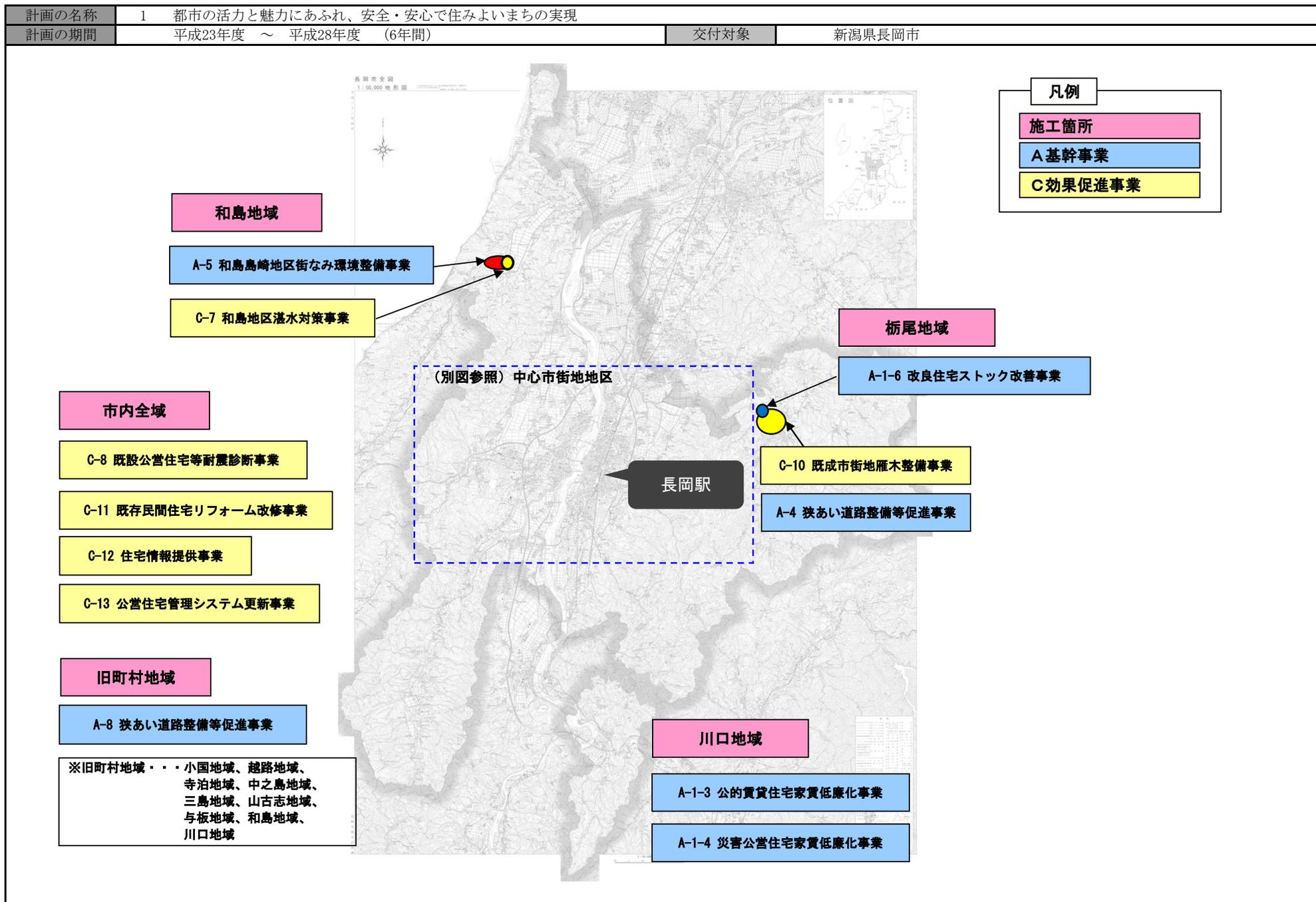
（必要に応じて記述）

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・多種多様な市民ニーズにあった安心して生活出来る住まいづくりや、災害に強い公営住宅の整備、供給を図るため、継続して長寿命化計画による公営住宅の耐震化、既存ストックの改修等の整備事業、空き家バンクの実施や、新たに民間住宅活用等の活性化事業などを検討していく。
- ・大手通表町東地区の再開発事業による施設整備やこれまで行ってきた再開発事業などの中心市街地政策と連携した公共交通利用促進事業などを行い、さらなる効果の波及によるにぎわいの定着を推進する。
- ・居住者の交通便利性を向上し、災害に強いまちづくりを進めていくために狭あい道路の拡幅整備等を引き続き推進をする。
- ・道路美装化事業、広場整備事業、住宅等の修景整備事業などを実施することにより、街なみ環境整備と、市民によるまちづくりを推進する。

(参考様式3)

(参考図面) 住宅整備(全体図)



(参考様式3)

(参考図面) 住宅整備 (中心市街地地区)

計画の名称	1 都市の活力と魅力にあふれ、安全・安心で住みよいまちの実現	交付対象	新潟県長岡市
計画の期間	平成23年度 ~ 平成28年度 (6年間)		

